

横浜市立金沢動物園

コアラ「コハル」の子が^{しゅったい}出袋しました

金沢動物園では、令和4年10月23日(日)に、コアラの「コハル」のお腹の袋から子が出袋したのを確認しました。コハルは初産であるため、大事を取って令和4年9月10日からバックヤードで出袋に備えていました。初めての出産・子育てでコハルが用心深いため、担当者でもまだなかなか子を見ることができません。

現在、母子はバックヤードで過ごしているため、展示場でご覧いただくことができませんが、今後、母子の様子を見ながら展示を予定しています。



出袋時のコアラの子(10月25日撮影)

【出袋したコアラの子について】

出袋日：令和4年10月23日(日)

性 別：不明

両 親：父親 チャーリー(7歳)

母親 コハル(3歳)

愛 称：性別が確定した後、愛称投票を予定しています。

—参考—

誕生日：令和4年4月22日

袋から顔が出た日：令和4年10月21日

コアラの子は、^{あかはだか}赤裸で1円玉ほどの大きさの状態で誕生し、その後、母親のおなかにある袋(育児嚢^{いくじのう})まで自力で這い上がり、中にある乳首に吸い付きます。誕生から約6か月後、育児嚢から全身が出ることを^{しゅったい}出袋と言います。

金沢動物園



指定管理者：(公財)横浜市緑の協会



お問合せ先

金沢動物園 園長 小國 徹 TEL045-783-9400

【参考資料】

1 今回誕生した子の両親について

- (父親) 愛称：チャーリー（7歳）
平成29年に名古屋市東山動植物園より来園
(母親) 愛称：コハル（3歳）
令和3年に埼玉県こども動物自然公園より来園

2 コアラについて

和名	コアラ
学名	<i>Phascolarctos cinereus</i>
英名	Koala
分類	双前歯目（有袋目）コアラ科
分布	オーストラリア大陸東部（クィーンズランド州南東部からニューサウスウェールズ州東部、ビクトリア州から南オーストラリア州南東部に分布）。標高600m以下のユーカリ林に生息。
生態	食性は特異的で、数十種類のユーカリに限られる。繁殖期を除き、樹上で単独生活をする。
形態	当園のコアラは、分布域が北方系のもの。小型で、体長65cm、体重約7kg。体毛は灰色から灰白色。メスには、後方に開放する育児嚢（いくじのう：お腹にある袋）がある。
当園の飼育頭数	6頭（メス4頭・オス1頭、性別不明1頭）※今回出袋した子を含む
国内飼育頭数	7園館 60頭（内訳 オス15頭、メス41頭、不明4頭） （令和3年12月末時点）
国際自然保護連合（IUCN） レッドリスト	絶滅危惧種（VU） 絶滅の危機が増大している種

3 金沢動物園について

※金沢動物園は、令和4年3月17日に開園40周年を迎えました※

- ◆入園料：一般500円、高校生・中人300円、小・中学生200円、小学生未満無料
（毎週土曜日高校生以下無料）
※よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18歳以上2,000円
- ◆開園時間：9:30～16:30（入園は16:00まで）
- ◆休園日：毎週月曜日（祝日の場合は翌日） 12/29～1/1
※令和5年年始は、1/2・3が開園、1/4が休園となります。
- ◆交通：京浜急行「金沢文庫」駅下車、西口バス乗場でバスに乗車
①「野村住宅センター」行きバス「夏山坂上」下車徒歩6分
②急行「金沢動物園」行きバスで10分（土・日・祝のみ）
- ◆URL：<https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/kanazawa/>
- ◆住所：横浜市金沢区釜利谷東5-15-1
- ◆問合せ先：045-783-9100

※ 金沢動物園では、ご来園の皆様へ下記の点について、お願いしております。

- ・発熱や咳等の症状のある方はご来園をお控えください。
- ・屋外において近い距離で会話をする場合や、屋内施設をご利用の際は、マスクの着用をお願いします。

その他詳細はホームページをご確認ください。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、皆様のご理解とご協力をお願いします。